

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策手順

2021年7月9日

東京都サッカー協会シニア連盟

7月12日より4回目の緊急事態宣言が発令されます。

このような状況下で改めて、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、対策手順を下記通り決めました。

シニア連盟加盟各位の運用の徹底をお願いいたします。

◎ 体調の悪い人、熱が有る人等体調不良の方は参加、観戦を控えて下さい。

- ①自宅にて ・試合に参加する前（朝もしくは外出時）、自宅にて検温をお願いします。
- ②会場にて ・会場入場時は手を消毒して下さい。
- ・会場にてチーム別健康チェックシートへ記入してください。  
（名前、体温、健康チェック項目など記入）添付ファイル  
※外出時の自宅体温、忘れた場合は会場で検温して下さい。
- ・試合前に全参加者記入後のチーム別健康チェックシートを本部へ提出してください。
- ・チーム別健康チェックシートは試合終了後返却2週間保管をお願いいたします。

<< チーム別健康チェックシート >> ( / ) ※ 試合開始前に本部提出、試合終了後チーム保管(2週間)

開催日	年	月	日	場所	大会名								
					東京都シニアサッカーリーグ								
チーム名	氏名			今日の体温	集合時体温	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													

<< チェック項目 >>

① 平熱を超える発熱	< 備考 >
② 咳(せき)のこの痛みなどの風邪症状	
③ 立ちくらみ(めまい)、息苦しき(呼吸困難)	
④ 臭覚や味覚の異常	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等	
⑥ 新型コロナウイルス感染症とされたとの濃厚接触	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある	

- ③ チーム責任者 ・新型コロナウイルスチェックリストを確認し、チーム名とチーム代表責任者を記入して本部に提出してください。添付ファイル

**新型コロナウイルス対応版チェックリスト <チーム・指導者用>**

シーン	項目	チェック欄	備考
1 事前準備	(1) チーム内において感染対策責任者を定め、チーム内周知する。		
	(2) 活動する上での注意事項を周知する(必ず共有し理解してもらう)。(不要がある場合は参加を見送る)		
	(3) チーム内の選手・スタッフの健康状態管理(グループ健康チェックシート)を入力し、活動日まで健康チェックを行う。		
2 往復の移動	(1) 往復の交通機関は、他機関利用時にはラッシュ時や混んでいる車両を避ける。		
	(2) 窓を開ける等、換気がよくなる工夫をする。		
	(3) 切符を買った際に使う指を限定し、その際に使用した指で顔や目を触らない。		
	(4) 電車・バス等公共の交通機関内において、常に他者と距離をとり、会話を控える。		
	(5) 目の周囲・顔の周囲、特に目や鼻、手すりなどが触れた手を洗い、消毒、うがいをする。		
	(6) 咳の返をせずに、できる限り早く帰宅する。		
	(7) 選手・指導者・スタッフはプレー時以外はマスクを適用する。		
3 トレーニング 試合前	(1) 選手・指導者・スタッフは健康チェックシートをチームの感染対策責任者に提出する。		
	(2) 帰換室を速早く済ませ、更衣室から早く出る。		
	(3) 更衣室が狭い場合は更衣室の扉を閉めてはローテーションを組む等の工夫をする。更衣終了後は更衣室の窓ドアを開け→放しにする。		
	(4) 選手やマイイオウ等を行わない。		
	(5) 門限は行わない。		
	(6) ミーティングの回数・時間を減らす、もしくは行わない。		
	(7) 試合前後のコミュニケーション、給水等		
4 トレーニング 試合中	(1) 指導者・スタッフ、ベンチに座る選手はマスクを適用する。		
	(2) プレー以外の不要な移動を避ける。(例えば席の並び、交代時の離す等)		
	(3) ビンゴ上でのチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。		
	(4) ベンチでの選手間の距離を保つ。		
	(5) サブの選手は、アップ時の他の選手との距離にも注意を払う。		
	(6) 水・水を溜めたクーラーボックスにホトルを漬けない。		
	(7) タオルを他の選手と共有しない。		
	(8) タオル等、リネンを他の選手と共有しない。		
	(9) うがいした水をビッチ内に吐かない。		
	(10) ビッチ内でも更衣室と同様にうがい、うがいをしたり、手を洗う。		
5 トレーニング 試合後	(1) プレーやム・交代・給水等、試合終了後の対応		
	(2) 更衣室に戻る前に消毒や手洗い、うがいをする。		
	(3) 選手交代後においても消毒や手洗い、うがいをする。		
	(4) 退席や退場の際等、審判員と会話することがあったとしてもその距離には十分に配慮する。		
	(5) 座席を離れて選手や他の選手がむやみに接触しない。また、ビッチ外に当該選手を移動させる際は、おんぶやだっこを避け、抱っこを適用する。		
	(6) 必要に応じて、おんぶやだっこを避け、抱っこを適用する。		
	(7) メディカルスタッフはラッシュアゲインを適用する。		
	(8) 試合後のチーム、審判員との挨拶、相手チームベンチへの挨拶は行わない。		
	(9) 帰換室を速早く済ませ、更衣室から早く出る。		
	(10) シャワーの利用についてはローテーションを組んで交代で浴びる等の工夫をする。		
6 帰宅後の過ごし方	(1) 手洗いうがいを徹底する。		
	(2) バランスの良い食事をする。		
	(3) 体調不良にすぐ行動を起こす。		
	(4) 早めに就寝し、十分な睡眠時間を確保する。		
7 事後対応	(1) 開催後3日以内にチームの中か感染者が出た場合は、速速に当該役員へ速やかにコロナ関連報告書を出す。		

チーム名： \_\_\_\_\_ チーム代表（感染対策責任者）： \_\_\_\_\_